

## 丸戸の山伏神楽祭典



力強く舞進  
輝く未来へ

(12月4日、丸戸の山伏神楽祭典、伊高郷土芸能委員会によるつき舞) 関連記事18ページ

主な内容	新年のあいさつ.....	2~3	村民体育大会・総合成績.....	7
	杉村勇吉さんに秋の叙勲.....	4	歳末チャリティー演芸会.....	8
	保育園・幼稚園の園児を募集.....	5	丸戸の山伏神楽祭典.....	18

# 春

## 新年のあいさつ



九戸村長  
五枚橋 久夫

明けましておめでとございます。村民の皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、村政各般にわたり温かいご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

## 資源を生かし輝く村へ

### 地震や水害多発 本村被害11億円

昨年は地震や水害など災害が多発した年でした。本県の豪雨による犠牲者は20人を超え、河川や道路の土木関連や家屋、農地、農作物への被害総額はおよそ1500億円と見積もられる甚大なものとなりました。

本村においては、幸いにして人的被害は免れたものの、瀬月内川流域を中心に、約11億円に及ぶ大変な打撃を被りました。被災された皆さま

に心からお見舞い申し上げますとともに、道路や農地の早期回復に努める所存です。

### いわて国体開催 軟式野球成功裏

また、被災支援への感謝と復興への強い思いを内外に伝えるべく開催された希望郷いわて国体の年でもありました。岩手勢の活躍は見事なものでしたし、本村出身の選手も軟式野球と成年男子バレーに出場し、ご承知のような大活躍でした。

この間、おもてなしの心でお迎えすべく、皆さまと共に準備を進めてまいりました本村の軟式野球も、天候にも恵まれて成功裏に開催できましたことに感謝しております。

### 総合発展計画2年目 人口減少社会に対処

さて本年は新九戸村総合発展計画後期5カ年計画2年目になります。平成23年度から進められてまいりました前期計画への評価を基に、その間に満足いただいた施策、改革を求められた分野の課題を明らかにして、人口減少社会に対処することとしております。併せて、公共施設等総合管

理計画策定に着手し、施設の長寿命化・更新・有効活用などを検討し、公共施設の最適化に努めるものです。

### 地域の資源を生かし 互いが輝き合う村へ

これからも地域の資源・宝物を生かし、皆さまとの対話を重視しながら、あらゆる世代の方々が持てる力を発揮し、お互いが輝き合う村を目指し、  
①農業を柱とした産業振興をはじめとする8つ ②若者の定住と子育て環境の整備充実  
③村の将来を担う人づくり、  
④福祉の充実、⑤地域の活性化、⑥公共施設整備、⑦公平公正な対話の行政、⑧行財政改革の公約を実現し、村政発展のため全力を尽くしてまいる所存です。皆さまのさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
結びに皆さまにとって今年一年がさらなる飛躍を遂げられ、温もりのある幸せを感じられる年となりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

# 迎

## 平成29年

### 村民の負託に応える



九戸村議会議長  
上村 昇

新年、明けましておめでとう  
ございます。年頭に当たり、  
議会を代表し謹んで新年のご  
あいさつを申し上げます。  
村民の皆さまには、お健や  
かに新年をお迎えのことと  
心からお喜び申し上げます。  
昨年は、台風10号をはじめ

とする豪雨などによって、近  
隣市町村各地で甚大な被害が  
発生し、本村におきましても、  
道路や農地・農業用施設など  
多くの被害が出ております。  
被災された皆さまに心から  
お見舞いを申し上げますと  
もに、一日も早い復旧・復興  
を願う次第であります。  
そうした中において、本村  
では、少子高齢化や人口減少  
対策、地域経済の活性化や社  
会福祉の充実など、多くの課  
題が山積しているところであ

り、行政当局と議会が一体と  
なって、災害の復旧・復興と  
併せ、これらの課題解決にも  
積極的に取り組んでいかなけ  
ればなりません。  
議会といたしましても、村  
民の皆さまの負託に応えるた  
め、議会の果たす役割と責任  
を強く認識し、直面する課題  
の解決に向けて、議員一丸と  
なって取り組んでまいりる決意  
でございます。  
結びに、村民の皆さまにと  
りまして、この一年が希望に  
満ちた輝かしい年になります  
よう、心からお祈り申し上げ  
まして、新年のごあいさつと  
いたします。



### 将来を担う子どものために



九戸村教育委員会教育長  
漆原 一三

明けましておめで  
とうございます。希  
望に満ちた新春をお  
迎えることとお喜び  
申し上げます。  
昨年10月、希望郷  
いわて国体軟式野  
球競技が行われまし  
た。秋晴れの下、ナ  
インズ球場が輝き、  
村民1人一つのス  
ポーツと本村のおも  
てなしの心が実った  
大会となりました。

年長児のわんこダンスや小  
中高校生の一体となった応援  
に感動し、子どもたちを支え  
て下さる地域に感謝の気持ち  
を持ちました。園児から高校  
生までの姿は、家族からの命  
九戸村のぬくもり、学校での  
きらめき、友達とのつながり  
など、健やかな成長過程を示  
しておりました。  
子どもたちを取り巻く教育  
環境は急激に変わりつつあり  
ます。予測可能なこれから  
の時代に、たくましく、しな  
やかに、生き抜く「生きる力」  
がますます必要とされ、その  
ために、次期学習指導要領の  
教育内容に沿った学びの環境  
改善が求められております。  
未来からの留学生と言われ  
る学生や、将来の九戸村を担  
う子どもたちのために、村民  
の皆さまの英知を頂き、中・  
長期的な展望によって望まし  
い教育環境を整えていく年と  
なるよう取り組んでまいりま  
す。  
結びに、すべての世代が、  
生涯学習を通し生きがいある  
充実した一年となることをお  
祈りし、新年のごあいさつと  
いたします。

# 秋の叙勲

平成28年秋の叙勲が内閣府から発表され、本村から杉村勇吉さん（平内）が旭日双光章を受章しました。

## 旭日双光章



元九戸村議会議長  
杉村 勇吉さん  
(77歳・平内)

昭和62年7月から平成27年6月まで通算7期28年間の長きにわたり、村議会議員として在職しました。

この間、村議会議長、副議長などを歴任し、住民参加型の村づくりを基本理念に、常に村民の立場に立ち、村民生活の向上に資する数々の提言を行い、具体的な諸方を積極的に建議するなど、今日の村勢発展のため

めに尽力してこられました。中でも企業誘致には推進委員として積極的に参画し、自身の幅広い人脈を生かし、平成2年には東北明和、平成6年にテオー食品の誘致に大きく寄与されました。このことよって、「雇用の場の確保と地域経済の活性化に貢献することができたのではないか」と振り返ります。

また、村民生活の向上のためには、道路交通網の整備が肝要であるとの認識から、道路用地の取得について自ら率先して行政の後方支援を行い、解決に導くなど献身的に尽力してこられました。

現在、九戸村の道路改良率および舗装率は、県下の類似町村に比して高率となつていますが、「議会と行政が一体となり、村民本位に活動してきた成果であると思う」と話していました。

今回の受章は「自分一人だけでなく、同僚議員と共に一丸となつて努力してきた評価であると思う。同時に長年にわたる村民皆さんの絶大なるご支援、ご鞭撻と友人、家族の支えのたまものであり感謝の気持ちでいっぱいです」と喜んでいました。

## 伊高3年29人が傍聴



村議会で久保えみ子議員が一般質問（中央）  
後ろで議論を傍聴する伊保内高校3年生29人

伊保内高等学校の3年生29人が12月15日、第4回村議会定例会の一般質問を傍聴しました。

一般質問では久保えみ子議員、晴山裕康議員、保大木信子議員の3人が五枚橋久夫村長へ質問しました。子育て支援や空き家対策、監査体制の充実などの質問が挙げられ、これからの村政の方向性について活発な討論が交わされました。

選挙権年齢が平成28年6月から満18歳以上に引き下げられたことも受け、同校

で政治経済を選択している29人が議会を傍聴。地方政治へ関心を高めるために議会を訪れ、真剣討論に熱心に耳を傾けていました。

同校の中村武也さん（伊保内上）は「真剣な討論を初めて見て勉強になった。こういう人たちがいるから幸せに暮らしているというのを実感した。18歳になり選挙権を得ることができたので、自分たちの明るい未来のために1票を投票しにいきたい」と笑顔で話していました。



# 保育園・幼稚園 の園児を募集



平成29年度の村内保育園と幼稚園の入園申し込みの受け付けを、次の通り行います。幼児の入園を希望する人は、関係書類を持参して申し込みください。

**受付期間**  
1月10日（火）～20日（金）

**受付場所**  
保育園：役場住民生活課  
幼稚園：村教育委員会  
ひめぼたるこども園

## ◆入園できる児童

### ●保育園

保育園に入園できるのは、児童の保護者が、

- ①会社勤めなど家の外で働いている
- ②家庭で家事以外の仕事をしている
- ③妊娠中、または出産後間もない
- ④病気やけが、または精神や体に障がいがある
- ⑤病人や心身障がい者などの世話をしている

などの理由で、家庭での保育が十分できない場合となります。

### ●幼稚園

満3歳以上の幼児

## ◆入園の申し込み

あらかじめ、各幼保施設か住民生活課などで申し込み用紙を受け取り、必要事項を記入の上、役場住民生活課などへ提出してください。

### ◆持ってくる物

- ①保護者の印鑑
- ②就労証明書（受付場所にて配布。申し込み書類に含まれています）

### ◆調べておくこと（申込書類に記入が必要です）

- ①耕地など財産の状況
- ②同居している家族全員の氏名、生年月日、障がいの有無

## ◆保育料について

前期分（4月～8月）は平成27年分の村民税の額、後期分（9月～3月）は平成28年分の村民税の額を基に算出します。  
※子どもが3人以上の世帯においては、村内幼保施設に入園する児童の保育料は無料となります。

## ◆入園の決定

申込書類を審査し、後日入園決定通知を送付します。なお、申し込み時に入園希望の保育園などを記入してもらいますが、各施設の定数などによって希望に添えない場合があります。

## 園児を募集する施設

施設名	電話番号	対象年齢	定員	通常保育時間	開所時間
伊保内保育園	42-2208	生後6カ月以上	80人	8:00～16:00	7:15～18:15
戸田保育園	43-2315	満1歳以上	45人	（※延長保育） 18:15～19:15	
（幼保一体型） ひめぼたるこども園	41-1300	保育園 満2歳以上 幼稚園 満3歳以上	60人	8:00～15:00 （※預かり保育） 15:00～18:00	

### ◆問い合わせ

▽保育園：住民生活課地域福祉班（☎42-2111 内線202）  
▽幼稚園：村教育委員会教育総務班（☎42-2111 内線333）

## 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員を紹介

村民生委員・児童委員等  
委嘱状交付式が12月1日、  
村役場第3会議室で行われ  
ました。五枚橋久夫村長が、  
「常に住民の立場に立って社  
会福祉の充実に努めてほし  
い」とあいさつし、委員一  
人一人に委嘱状が手渡され  
ました。

また、11月30日まで務め  
ていただいた皆さまには感  
謝状が贈られました。  
民生児童委員は、厚生労  
働大臣から委嘱された社会

福祉に熱意のある人で、生  
活で困難が生じたときにい  
つでも皆さんの身近にいる  
気軽な相談相手です。また、  
児童問題を専門的に助言・  
指導する主任児童委員も設  
置しています。

例えば、

- 生活に困ったとき
- 高齢者・心身に障害のあ  
る人・児童・一人親家庭  
の福祉に関すること
- その他生活上の悩み、心  
配事などです。



民生委員と児童委員に、  
委嘱状が贈られました。

平成28年12月1日から平  
成31年11月30日までの3年  
間、民生委員・児童委員を  
務める人をご紹介します。

## 民生委員・児童委員を紹介

担当地区名	氏名
瀬月内・宇堂口	山口 忠一
泥の木	高島 敏夫
平内・妻の神	日影 恵子
戸田上	皆川ハツノ
戸田下・戸田館の下	東井 京子
山根	日向 和彦
荒谷	若山 秀一
二ツ家・鹿島・伊保内上	戸花 俊幸
伊保内下	五枚橋洋美
川向	渡 ツヤ
南田	下村美江子
小倉	高岡 京子
長興寺上・荒田	高崎キヌ子
長興寺下・大向	小野寺洋子
雪屋・五枚橋	大崎 茂
田代・柿の木	小田野 幸
江刺家上	松本貴美子
江刺家下・山屋	館口 賢造
道地・丸木橋	石川 トシ
細屋	細川 富雄
全村（主任児童委員）	橋本 睦子
全村（主任児童委員）	細川 育子

※ 太字は新任の委員です。

## 村体協スポーツ賞

平成28年度の村体育協会ス  
ポーツ賞の表彰式が村民体育大  
会綱引き競技の会場で行われ、  
5名が受賞しました。受賞者の  
皆さんを紹介します。（敬称略）



西野咲愛さんにスポーツ奨励賞を贈呈

▽川原幸男（村ゲートボ  
ル協会）  
永年にわたりゲートボ  
ルの競技普及に努めた。特  
にも技術向上に取り組み、  
第22回岩手県民長寿体育祭  
ゲートボール大会優勝、ね  
りんピック2011熊本  
全国大会出場に導くなど本  
村ゲートボール競技の技術  
向上に寄与した。

▽河村泰輔（阿部繁孝商店）  
●種目・軟式野球  
第71回国民体育大会  
（2016希望郷いわて国体  
平成28年10月2日～5日）  
に岩手県選抜チームの選手  
（捕手）として出場し、7位  
入賞。

▽橋本卓也（東北銀行）  
●種目・バレーボール  
第71回国民体育大会  
（2016希望郷いわて国体  
平成28年10月2日～5日）  
に岩手県選抜チームの選手  
（内野手）として出場し、7  
位入賞。

▽盛岡信用金庫  
●種目・軟式野球  
第71回国民体育大会  
（2016希望郷いわて国体  
平成28年10月2日～5日）  
に岩手県選抜チームの選手  
（捕手）として出場し、7位  
入賞。

▽西野咲愛（戸田小1年）  
●種目・陸上  
第31回ヘルカップ・S &  
B杯ちびっこ健康マラソン  
大会（平成28年9月19日）、  
1年女子の部に出場し、3  
位。

▽西野咲愛（戸田小1年）  
●種目・陸上  
第31回ヘルカップ・S &  
B杯ちびっこ健康マラソン  
大会（平成28年9月19日）、  
1年女子の部に出場し、3  
位。

村民体育大会・総合成績

# 戸田2区が僅差制す 2年連続総合優勝

第51回村民体育大会の総合成績は、戸田2区が総合優勝に輝きました。

この大会は村内6地区に分かれ、延べ446人が出場し、8種目の合計得点で優勝が争われました。

優勝した戸田2区は、4種目が行われた7月3日の大会初日から最後までトップを譲らず、0.5点差の僅差で2年連続優勝の栄冠を獲得しました。全種目の競技結果は次の通りです。

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位
ゲートボール	伊保内1	長興寺	戸田2	江刺家	伊保内2	伊保内2
バレー(男子)	戸田2	伊保内2	長興寺	江刺家	伊保内1	伊保内1
バレー(女子)	戸田2	江刺家	伊保内1	伊保内2	長興寺	長興寺
卓球	伊保内2	伊保内1	江刺家	戸田2	戸田1	長興寺
駅伝	江刺家	戸田1	伊保内1	戸田2	伊保内2	長興寺
野球	戸田2	長興寺	戸田1、伊保内2	戸田2	伊保内1、江刺家	長興寺
綱引(男子)	伊保内1	伊保内2	江刺家	戸田2	戸田1	長興寺
綱引(女子)	伊保内1	伊保内2	戸田2	戸田1	長興寺	戸田1
総合(得点)	戸田2 (35・0点)	伊保内1 (34・5点)	伊保内2 (31・5点)	江刺家 (26・5点)	長興寺 (21・0点)	戸田1 (15・5点)

# 伊1区が7年連続アベック優勝

11月20日、村民体育大会綱引き競技が村体育センターで開かれました。競技には男子6チーム、女子5チームが出場し、総当たりの予選リーグの後、決勝トーナメントによって優勝が争われました。

この大会の最終種目となる競技ということもあり、どのチームも士気高く競技に臨んでいました。自分の体にムチを打ち懸命に綱を

引く選手たちには、他のチームからも熱い声援が送られていました。

競技の結果、男子は伊保内1区が7連覇、女子は伊保内1区が12連覇を達成。7年連続アベック優勝となる快挙を達成しました。上位の成績は次の通りです。

- 男子の部 ①伊保内1区 ②伊保内2区 ③江刺家
- 女子の部 ①伊保内1区 ②伊保内2区 ③戸田2区



力強く綱を引き7連覇を達成した伊保内1区

村ちびっ子綱引き大会は11月6日、村体育センターで開かれました。村内小学生128人が9チームに分かれて出場し、練習で培った丈夫な体と技を競いました。2ブロックの予選リーグで順位を争った後、決勝トーナメントで優勝を競いました。競技の結果、山小イーグルスが予選から全勝で優勝の栄冠を獲得しました。2位は戸田ジュニアファイターズ、3位はシンゴジラ(戸田小)となりました。

# 山小イーグルスが全勝優勝



保護者と一緒に優勝を喜ぶ山小イーグルスの選手たち



で優勝した日本民謡協会岩手九戸会が南部馬方三下りを熱演



華やかな衣装に身を包み、さくら音頭を踊る九戸村J A女性部



九戸福祉会が力強い踊りを披露した後、来場者にアメをプレゼント

# m u r a n o w a d a i むらのわだい

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。  
お気軽に広報担当 ☎ 42-2111 (内線 168) へお寄せください。

## 歳末チャリティー演芸会 多彩な芸に笑顔と拍手

歳末チャリティー演芸会は11月27日、HOZホールで開かれ、村内各地区の婦人会など総勢171人が出演し、33演目を披露しました。次々に繰り広げられる歌や踊りに、来場者からは大きな拍手が送られ、温かいお花も届けられていました。中でも会場を沸かせたのは、村交通安全母の会会員による寸劇。クリップライトを配布し、ユーモアを交えながら歩行者の交通安全を呼び掛ける芸が披露されると、詰め掛けた来場者からは笑顔が溢れていました。小澤勇悦さん(78歳・戸田下)は、「多彩な芸を見て良かった。友人と会えるのもうれしい」とほほ笑んでいました。演芸会の収益金は12月22日、「村の福祉向上に役立ててください」と村社会福祉協議会と九戸福祉会に寄付されました。

善することで寿命が延びる」と解説しました。住民一人一人が日々、生きがいとやりがいを感じつつ、健康生活ができるよう意識を高めました。この日は、虫歯のない子どもたちや健康福祉に貢献した人への表彰も行われました。表彰された人は次の通りです。(敬称略)

### ■虫歯のない保育園および幼稚園の年長児・小学6年生

- ▷戸田保育園…西野陽翔、高倉ゆず、番澤藍子、東井柚仁、山本悠人
- ▷伊保内保育園…小野家勲、高岡哲平、畑中琉愛、安堵城瑛太、大崎美波、吉田泰河、大畑心春、澤向美緒
- ▷ひめぼたのこども園…中村萌音、長坂奏志、小枝愛知
- ▷ちゃいるどすくーる…大崎百々香
- ▷戸田小…佐藤洗太、橋本唯生、橋本悠生、高見銘那由、月花美羽、谷地海希凧、山本優菜、小林楓音、亀梨唯
- ▷山根小…和田遥、日和蓮志、小沼玖慧
- ▷伊保内小…山下俊也、松田雅紀、岩本晴天、屋形場愛司、畑中結空、山下須端、和田知磨、觸澤彩莉、小野家旭、佐々木楽樹、渡ミラ、関向智香、中村みわ、澤田怜、松本実侑
- ▷長興寺小…千葉彩愛、中野感大
- ▷江刺家小…小松凜

### ■国民健康保険および後期高齢者医療制度優良家庭

岩本実

### ■福祉事業功労者

▷会長表彰…九戸中学校第3学年

▷感謝状…村地域婦人団体協議会、村舞踊研究会

### ■岩手県イー歯トープ8020コンクールの伝達

杉村ハルヨ、坂本正三、野辺地タキ、小田野石藏、立波正藏



水戸黄門の音楽に合わせて健康体操を行う参加者

## 村健康福祉大会に219人 生活改善し寿命を延伸

村健康福祉大会は11月20日、219人が集まりHOZホールで開かれました。村保健推進員協議会会員や村食生活改善推進員協議会会員の皆さんが来場者の血圧測定や健康相談を行い、健康に対して自覚と理解を深めました。

講演では、二戸保健所長の鈴木宏俊先生が「直近3年間、平均寿命は全国的に延びている。県内でも1歳以上延びている」と説明。「健康診断や治療は大切だが、生活習慣を改





高橋昭三氏（左）の講演に耳を傾ける来場者

## 村学校保健安全講演会に 100 人 怒りを上手に配分しよう

11月28日、村学校保健安全講演会がH O Zホールで行われ、村内小中高教職員や保護者など100人が参加し、今後の子育てに役立つ方法を学びました。

日本アンガーマネジメント協会の高橋昭三氏が、アンガー（怒り）を上手にマネジメント（配分する）方法について講演。高橋氏は「怒りは伝染しやすく身近な対象ほど強くなるため、行動をコントロールし、相手に伝わる話し方をすることが大切」と説明しました。「怒りなどのマイナス感情が人生をつまらなくするため、怒りの連鎖を断ち切り、子どもの見本となる輝く大人を目指してほしい」と話していました。



昨年7月、民謡民舞岩手県連合大会



きらびやかなドレスをまとい、伸びやかな歌声を披露する安堵城弘子さん



暴追標語コンクールの入賞者へ賞状が贈られました

## 暴力団追放二戸地区民大会に約 100 人 安全な村へ意識高める

暴力団追放二戸地区民大会が11月22日、H O Zホールで行われました。村防犯協会や警察関係者など約100人が集まり、暴力団を追放するよう意識を高めました。本村では平成28年1月から村暴力団排除条例を施行していることもあり、この日、参加者は、最近の暴力団情勢について講演を聞き、安心・安全な村を目指して一層気を引き締めていました。大会では暴力団追放標語コンクールの表彰も行われ、本村から入賞した人は次の通りです。（敬称略）  
▷小学校の部 優秀賞 日廻瑛奈（伊保内小5年）▷中学校の部 優秀賞 久保田悠希（九戸中3年）、日野澤さくら（同2年）

## 盛岡大の学生を小中学校へ派遣 大学生と触れ合い笑顔

村教育委員会では平成28年度からスマイル・サポート支援事業を取り入れ、村内小中学校に大学生を派遣し、学習支援などを行っています。今回は盛岡大学の4年生10人を計8日間、各小中学校に派遣。12月6日、長興寺小学校に派遣された大学生2人は、児童一人一人の理解度に応じて、分かりやすく丁寧に指導していました。1・2年生の生活科の授業では、児童が大学生と一緒に触れ合いながら楽しく英語に慣れ親しんでいました。中村雲雀さん（長興寺小3年）は「大学生に教えてもらってたくさん解けて良かった」と笑顔。三津谷基さん（盛岡大4年）は「この経験が自分の成長につながると思う」と喜んでいました。



盛岡大の学生（中央）の支援を受けて、楽しく学ぶ長興寺小児童

## 櫻庭豊太郎さんに県体協功労賞

櫻庭豊太郎さん（小倉）が12月2日、平成28年度岩手県体育協会功労賞を受賞しました。櫻庭さんは昭和51年から同協会理事、平成23年からは会長を務め、村のスポーツ振興と競技力向上に努めています。また、ハイキングやパークゴルフなどの軽スポーツを推進し、村民の健康増進を図ってきました。中でも、スキー競技には力を入れ、児童生徒



県体協功労賞を喜ぶ櫻庭豊太郎さん

の選手育成に尽力し、全国大会などに多くの選手を輩出してきたこともたたえられ受賞となりました。

## 江刺家小に小さな親切実行章

12月7日、江刺家小学校に小さな親切実行章が贈呈されました。岩手銀行伊保内支店の佐藤正隆支店長から、同校児童会長の七戸駿輔君へ賞状が手渡されました。

同校では平成19年から黒山の昔穴遺跡で花いっぱい運動を実施。カタクリの種をまいたり、環境美化活動を行ったりと、温かな和を広げていることがたたえられ受賞となりました。



児童代表の七戸駿輔君（中左）と七戸和人君（中右）に賞状が贈呈

## 会場沸かす多彩なプレー

村ビーチボール大会が12月4日、村体育センターで開かれ、58人11チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

競技は年齢や性別など、自分たちの体力に合わせた3部門に分かれて行われ、互いに交流しながら競技を楽しみました。



競技をしながら親睦を深めました

競技では、ジャンプをして見事なアタックを決めたり、誤ってボールをつかんでしまったりと、多彩なプレーが会場を沸かせていました。競技の結果、各部の優勝チームは次の通りです。

- ▽1部 凸凹カルテット
- ▽2部 さわかB
- ▽3部 おっさんず

## 中橋キヨさん99歳を祝福



中橋キヨさん（中央）の99歳を家族とともに祝福しました

中橋キヨさんが11月28日に99歳の誕生日を迎え、入所している特別養護老人ホーム折爪荘の職員たちと祝福しました。当日、五枚橋久夫村長が施設を訪問し、花束と長寿祝い金を手渡し祝福。中橋さんは肉や餅が好物だったそうです。「好きなお酒を飲み、多くの人と交流していたことが長生きの秘けつではないか」と、家族は話していました。

## 九戸の宝再発見 塩の道散策

11月14日、伊保内小学校3年生17人が九戸村と一戸町を結ぶ塩の道を歩き、郷土への理解を深めました。村内にある輝く資源を再確認しようとして企画され、江戸時代以前から小倉隧道<sup>せういどう</sup>ができるまで使用された山道を、村山友会の協力を得て散策しました。児童たちは青空に映える輝く紅葉を楽しみながら、海の幸と山の幸を取り換えたと伝わる交易広



塩の道を歩き、山頂のわこどり山で記念写真を撮る伊保内小3年生児童

場やわこどり清水（井戸）で、自然との触れ合いを満喫していました。

友達の輪 21

觸澤

佳太さん  
25歳・戸田上



友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

18歳の時から(株)阿部繁孝商店で働いています。

◆趣味・特技は？ 友達と温泉や出掛けたりすることが好きですね。

◆休みの日は？ 友人と一緒に、食事や買い物に出掛けることが多いですね。

◆一番の楽しみは？ 彼女と旅行に出掛けたりして、共に過ごす時間が楽しみです。

◆将来の夢は？ 結婚をして、笑顔が絶えない幸せな家庭を築きたいです。

むらの文芸

第344回 くのへ俳句会

菅野 岑子

ハーブ園出てさわやかな風にあふ、大揺れに揺れ萩の道風の道、蕎麦の花天地を画すところまで吹く風を拒まず揺るる紫苑かな、その中の秋明菊の白が好き

冬部 雪女

師走風「良いお年を」と声交わす、雑炊の忘れじ戦後七十年、柿を売るバケツ一杯式百円、冬ぬくし手話に十指の良く動く、過去となる思いこもも唇果つ

冬日向背中あわせの幸不幸

田村 哇畔

祖母に母 我も受け継ぐ麦雑炊、師走なり犬も滑るや散歩道、人參掘る姿形の面白き

雪の朝病院通いの田舎道、すっぽりと今年自慢の葱を抜く、大根煮てあきずに食べる昨日今日

高島ふみ女

用足しも粗方片付け師走市、麦雑炊昔の子等は飢え満たす、円窓に鮮やかなりし冬紅葉、まなうらに母の手の輝針運び、春着縫う母の遺愛の鯨尺、マスクして再検査待つみな無口

館村 青村

元気スマイル 22

古館 忠次郎さん  
昭和14年1月5日生・77歳(雪屋)



16歳から林業や製炭業を生業として働いてきました。若いときは馬を使い木材を運搬。38歳からはチェーンソーを使い、木切りで稼ぎ、68歳からは炭も焼き、今でも頑張つて働いています。

◆元気の秘けつは？ 一生懸命仕事をしてきたことだね。

◆毎日心掛けていることは？ 毎日働いているが、体と相談し、無理しないようにすることだよ。

◆一番の思い出は？ 生活するために一生懸命稼いできたことだね。

閑散たる師走の村や街の駅、清貧もまた清清し菜雑炊、老境に入りて閑居の槽炉かな、彼の世えと旅立つ人や冬の雨、平安の集落跡や冬木立

【十一月席題詠より】

ただ一度だけの人生返り花 (雪女)

一つ覚え二つ忘るる隙間風 (雪女)

風除けにシートを張りて稗を打つ (哇畔)

八十路なる体も軽し里小春 (ふみ女)

小春日や寝そべる猫の胴長し (ふみ女)

闊達に読み書き算盤文化の日 (赤藤)

小春日や自在に移動車イス (赤藤)

風の間に野菜保存の冬仕度 (青村)

人は皆何かに励み村小春 (青村)

根深汁雨戸を鳴らす夜の風 (青村)



## 中高連携し情報共有

平成28年度村中高教育連絡協議会の秋季総会・研究会が11月22日、九戸中学校で開かれました。この会は、九戸中学校と伊保内高等学校の先生が集まり、連携を図りながら教科指導や生徒指導を行っていくために、昭和54年から続けています。

当日は、中学校3年生の国語科、

社会科、家庭科の授業を伊保内高校の先生が行いました。社会科（公民）の学習では、生徒が裁判長、検察官、弁護士、被告、裁判員に分かれ、実際に模擬裁判を行いながら、裁判員制度についての理解を深めました。

その後の総会では、伊保内高校、九戸中学校の生徒の活躍の様子や進路などについて、情報交換が行われました。教科ごとの意見交換も行われ、各教科の指導の在り方について共通理解を図っていました。

## 教振運動・PTA研究大会

### 国体選手と対談

本年度の教育振興運動集約集会・PTA研究大会が、下記の日程で開催されます。

○期日 1月29日（日）  
○会場 村公民館（HOZホール）

この大会は、教育振興運動やPTA活動を集約するとともに、家庭教育の在り方を考え、家庭、学校、地域それぞれの役割を明確にしながら、児童生徒の学力向上と健全育成に役立てることを目的に行われるものです。

○日程  
午前8時20分～ 受付  
午前8時45分～ 開会式  
表彰式  
午前9時20分～ 実践事例発表  
午前10時30分～ 鼎談  
午前11時55分～ 閉会式

### いわて国体で活躍した2人と対談



橘 廉さん



河村 泰輔さん

を語り合います。

鼎談の参観を希望する人は、会場準備の都合がありますので、事前の申し込みを1月18日（水）までにお願います。

◆申し込み先

○保護者・PTA

↓各保育園

小・中・高校へ

○小・中・高校生

↓各学校へ

○一般村民の皆さん

↓左記の教育委員会へ

◆問い合わせ

教育委員会生涯学習

班（☎42・2111内線

304・305）

## 対話的に学ぶ方法

11月14日、九戸中学校で村授業力向上研修会が行われました。弘前大学から中野博之教授を講師に迎え、1年生数学「反比例」の示範授業と、「学力向上における小・中連携の在り方について」の講義が行われました。

示範授業では、小学校での学習を基に、中学校での反比例の定義を確認した後

友達同士で意欲的に相談し、学び合う様子が見られました。

また、講義では、次期学習指導要領を見据え、「主体的で、対話的で深い学び」の在り方について説明がありました。村内小・中学校の教員の一斉研修として、目指す授業のイメージをあらためて共有する機会となりました。



互いに話し合い、深い学びに取り組む九戸中学校の生徒

# 九 戸 中 学 校

## 出前授業に真剣なまなざし

九戸中学校では11月22日、中高交流会を本校で行いました。1・2年生は、高校生に授業を見てもらうとともに、3年生は高校の先生に出前授業をしてもらいました。出前授業は模擬裁判（社会科）、食品ロスをなくそう（家庭科）、ことわざで遊ぼう（国語）の授業を指導していただきました。出前授業を受けた3年生は、興味津々な表情で授業に臨み、真剣なまなざしで



伊保内高校の先生が九戸中学校で出前授業

授業を受けていました。授業後、中高の教職員が図書室に集まり、中高の現状報告と意見交換、教科部会を行いました。

(副校長 野田 寛)

## Books

❖ 今月のおすすめ図書

### 罪の声

塩田 武士 著／講談社



京都でテラーを営む菅根俊也は、ある日父の遺品の中からカセットテープと黒革のノートを見つける。テープを再生すると幼い頃の自分の声が…。それは、31年前の未解決事件の恐喝に使われたものと同じだった!?

### おばあさんのしんぶん

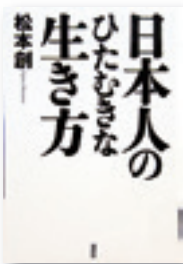
岩國 哲人 原作／講談社

平成21年に政界を引退した、岩國哲人さんが70年以上前に体験した実話を基にした絵本。毎朝学校に行く前に、新聞配達をしている「てつお」。新聞を読みながら「読んでおいてつおに、「読みにおいで」と言ってくれるおばあさんがいました。



### 日本人のひたむきな生き方

松本 創 著／講談社



一番幸せな人生とは。他人のために生きる。好きな道を生きる。諦めずに生きる。24時間開園の保育園を歌舞伎町近辺に立ち上げた母親など、逆境に屈せず自分の道を突き進む7人の物語。人生は「ひたむき」が面白い。

### 美人はコレを食べている。

木下 あおい 著／大和書房

食べる時に考えるべきなのは、「カロリー」よりも「栄養素」なのです。外から何か塗ったり、温めたりするより、食事を替えることで「肌」も「体」も1カ月後に大きく変わります。あなたもぜひ試してみてください。



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時  
○休館日／年末年始

## 伊保内高校

### 卒業予定者の進路状況

今春の卒業予定者は、48人です。進路希望の内訳は、民間就職希望者が23人(48%)、公務員希望者が5人(10・4%)、進学希望者が20人(41・6%)で、12月13日現在、民間企業への就職内定率は、91・3%、公務員最終合格者は100%、進学合格者は85%となっています。

本年度の特徴は、民間就職希望者が23人と過去5年間で最大となっている点です。背景には、人材採用意欲の高まりや地場産業の活況などいくつかの要因が挙げられます。

#### ◆内定企業

岩手銀行 城南信用金庫  
共立印刷 アートコーポレーション 山崎製パン  
ヤマモト 阿部繁孝商店  
阿部悦三商店 十文字チキンカンパニー 九戸福祉会

#### ◆大学・短大など

山形大学 仙台大学 八戸学院大学 青森中央短期大学 盛岡大学短期大学部 八戸学院大学短期大学 岩手県立三戸高等看護学院 (教諭 大森 博文)

#### ◆公務員

国家公務員国税 岩手県職員一般事務 九戸村職員一般事務 葛巻町職員一般事務 陸上自衛隊一般曹候補生 陸上自衛官候補生

清次郎 本牧館 スペース・K ママシヨップ加納 コラージュ タケダ

## 意識しましょう 『咳エチケット』

冬期はインフルエンザなど、さまざまな病気が流行します。空気が乾燥するとウイルス中の水分が蒸発して軽くなり、空気中に漂いやすくなります。その結果、ウイルスは湿度の高い口腔や鼻腔の粘膜など、湿度の高いところに付着します。冬期は湿度が低く粘膜も傷付きやすくなり、粘膜は薄いの亀裂からウイルスに感染しやすいとされています。

また、湿度が40%以下の乾燥した部屋では、ウイルスが30分間も漂い続けます。ウイルスに感染した人が室内でくしゃみや咳をするとき1回のくしゃみで約100万個、咳では約10万個が口から出ると言われており、換気の悪い部屋ではウイルスが充満してしまいます。

冬期の健康管理に役立つのがマスクです。症状のある人がマスクを使用することで、咳やくしゃみの飛沫をマスク内にとどめ周囲への飛散をある程度防ぐことができます。また感染していない人がマスクをすると、飛沫の吸収を抑えるだけでなく、汚れた手で鼻や口

を触る機会が減り感染の予防になります。マスクはのど周辺の乾燥を抑え、のどの防御機能低下を抑える効果もあります。お互いに移さない・もらわないためには、マスクを使用し咳エチケットを守ることが大切です。皆さんで予防を徹底しましょう。

### ◆咳エチケット



- 咳、くしゃみ時はティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔を背けて1m以上離れましょう。
- 抑えた手はすぐに石けんを用いて手洗いをしましょう。
- 鼻水、痰などを含んだティッシュはすぐふた付きのゴミ箱に捨てましょう。

- 咳が出る時はマスクを着用する。説明書を読み、正しく着用する。(隙間のないように)。

- マスクの着用ですべてのウイルスの吸入を予防できる訳ではありません。帰宅時の手洗い・うがいを心掛けましょう。

(保健師 船山 信香)

## 後期高齢の加入者で 台風10号で被災した人へ

### 医療機関での支払いが減免されます

平成28年台風第10号にて一定条件の被害に遭った人は、申請によって一部負担金免除証明書の交付を受けることができます。証明書を使用时、医療機関での支払いを減免できます。

次の基準①～③(②はa、bどちらか)のすべてに該当する被災者が減免対象者です。

- ①家財、その他の財産に30%以上の損害があり、前年中の所得が1000万円以下の人

- ② a 世帯全員の住民税が減免または非課税、また、世帯の預貯金額が被災前の生活費の3カ月分以下の人

- b 申請月以降の収入見込額(6カ月分の平均)と、世帯の預貯金が生活保護基準額の3カ月分以下の人

- ③ 保険料を滞納していない人

免除証明書の交付手続きについては、住民生活課国保住民班または岩手県後期高齢者医療広域連合に問い合わせください。

免除証明書の有効期間は、平成28年8月30日から平成29年1月31日まで

(免除証明書の交付を受け、既に一部負担金を支払った人へ)

住民生活課国保住民班で還付申請の手続きをしてください。  
手続きに必要なもの

- 被保険者証と免除証明書
- 本人名義の金融機関の口座情報がかかるもの
- 一部負担金を支払った領収書
- 印鑑

※還付手続きの期限は平成29年2月28日まで

## 未納の国民年金保険料を納付できます

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができます。後納制度が平成27年10月から3年限りの特例として開始されました。

なお、老齢基礎年金を受給している人などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。



詳しくは、国民年金保険料専用ダイヤル（0570・011・050）または、近くの年金事務所へお問い合わせください。

## 119番通報の適切な利用

二戸管内でかけた「119番」は、すべて二戸市にある消防本部の通信指令室につながります。通信指令室では、通報者から詳しい状況を聞きながら火災、救急、事故などの発生場所から一番近い消防署分署から現場へ出動させます。

### ◆ 119番のポイント

① 何があったのか：火災、救急、事故など

② 誰が：救急車が必要な人の名前など  
③ 場所：市町村名、住所、目標物など  
④ 状況：症状、けがの状態など  
⑤ 通報者（あなた）の情報：住所、名前、電話番号など

村内の火災・救急（11月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	0件	1件	-4件
救急	20件	287件	+18件

## 110番を適切に利用しよう

◆ 110番は緊急通報用ダイヤル  
● 1月10日は、110番の正しい使い方を呼び掛ける110番の日です。

● 県内でかけた110番は、すべて盛岡市にある警察本部の通信指令室につながります。

● 通信指令室では、通報された人から内容を聞きながら、即座に事件・事故の発生場所を管轄する警察署などに指令して、警察官を現場に向かわせます。

● 110番は、「犯人が逃げたばかり」「たった今、交通事故を起こした」などの、緊急の事件・事故通報を受け付ける緊急通報用ダイヤルです。

### ◆ 110番通報のポイント

● 上手なかけた6つのポイント  
① 何があったのか  
「○○事件」「交通事故」など  
② どこで  
市町村名、番地、近くの目標となる建物など  
③ いつ  
「たった今」、「○分くらい前」など

村内の交通事故（11月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
人身事故	0件	0件	-3件
物損事故	1件	50件	-18件
負傷者	0人	0人	-3人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転検	0人	1人	±0人

◎ 村の交通死亡事故ゼロ日数…… 783日  
(11月30日現在)

④ 犯人は（相手は）人数、人相、服装、車のナンバー、色など  
⑤ 今どうなっている  
その場の様子、けが人の状態など  
⑥ 通報者（あなた）の住所、氏名、電話番号など  
● 通信指令室からお願い  
通報を受けた警察官の質問に慌てず、落ち着いて答えてください。いち早く到着するためにも、近くの建物など、場所を優先して話してください。いたずら電話は絶対にしないでください。



## いわて林業アカデミー 29年度研修生を募集

県では、林業の知識や技術を習得できる「いわて林業アカデミー」の平成29年度研修生を募集します。

- 研修期間 平成29年4月から1年間
- 応募資格 高等学校卒業以上、もしくは卒業見込み者で、30歳未満の男女
- 出願期間 1月16日(月)～2月3日(金)
- 選考日 2月18日(土)
- 試験科目 小論文・面接
- 給付金 最高12.5万円/月
- 申し込み・問い合わせ 県林業技術センター研修部 (☎019-697-1536)

## 自衛官各種学生 採用試験を実施

自衛官各種学生の募集を行います。

### 【自衛官候補生・男子】

- 資格 18歳以上27歳未満の人
- 受付期間 通年

### 【防衛大学校学生・一般後期】

- 資格 高卒(見込み含む)21歳未満の人
- 受付期間



- 1月21日(土)～27日(金)
- 申し込み・問い合わせ 自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所 (☎23-2529)

## 求人情報

■社会福祉法人 九戸福祉会 ①介護支援専門員兼介護職員(正社員) ②九戸村 ③59歳以下 ④171,600円～191,800円 ⑤介護支援専門員、普通自動車免許一種、試用期間6カ月

■株式会社 十文字チキンカンパニー ①電気工(正社員) ②九戸村 ③59歳以下 ④170,000円～240,000円 ⑤普通自動車免許一種、電気工事経験者、試用期間3カ月

■奥羽ホンダ販売 株式会社 ①事務兼フロント係(パート労働者) ②九戸村 ③59歳以下 ④800円 ⑤普通自動車免許一種、事務経験およびパソコン操作可能な人、就業日数・時間については応相談、試用期間3カ月

■岩手県北自動車 株式会社 ①バス運転士(正社員) ②九戸村か一戸町 ③61歳以下 ④162,000円～181,200円 ⑤普通自動車免許一種、免許取得後3年以上経過していること、試用期間6カ月

■プライフーズ株式会社 ①製造管理(正社員) ②二戸市か軽米町 ③59歳以下 ④155,000円～350,000円 ⑤普通自動車免許一種、PC操作可能な人、試用期間3カ月

①職種 ②就業場所 ③年齢 ④基本給 ⑤資格など

◎12月15日現在の求人情報から掲載しています。求人に関するお問い合わせは、ハローワーク二戸(☎23-3341)まで。求人情報は役場口ビーでも配布しています。

### 休日当番医(9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
1	8	よこもり眼科クリニック	22-2230
	9	小野寺クリニック	46-2822
	15	おりそ内科循環器クリニック	22-2251
	22	浄法寺診療所	38-2021
	29	松井内科医院	33-2201

### 休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
1	8	ぼっぼ歯科クリニック	31-1182
	9	沢藤歯科医院	25-4002
	15	小野寺歯科医院	33-3050
	22	国香歯科医院	23-2764
	29	国香歯科医院	23-2223

## ごみ収集日 1月

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下/川向/南田	小倉/長興寺上・下/大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
不燃・ビン・金物	1月16日(月)	1月17日(火)	1月23日(月)
空き缶	1月24日(火)	1月30日(月)	1月31日(火)
粗大ごみ	1月10日(火)		
紙・プラ類	1月12日(木)	1月18日(水)	1月26日(金)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

◎住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123





## インターネットで 公売を実施します

税金の滞納によって差し押さえた動産をYahoo!官公庁オークションで公売します。

■参加申込期間 1月10日(火)午後1時～23日(月)午後11時まで

■出品予定物品 家具、生活雑貨など約30点

※詳細は村ホームページをご覧ください。

■問い合わせ 税務会計課税務徴収班 (☎ 42-2111 内線 232)

## 法務局市民講座 遺産相続と遺言

遺産相続と遺言をテーマにした市民講座を開設します。

■日時 2月15日(水) 午前10時30分～正午

■場所 二戸地区合同庁舎

■募集人員 30人

※事前申込が必要

■申込締切 2月14日(火)

■申し込み・問い合わせ 盛岡地方法務局二戸支局 (☎ 25-4811)

## 一人親家庭向け 無料法律相談会

一人親家庭の人を対象にした無料法律相談会を開催します。

■日時 1月18日(水) 午前10時～午後3時

■場所 久慈地区合同庁舎 2階

■対象 一人親家庭の母子、父子、寡婦の人

■申し込み・問い合わせ 県北広域振興局保健福祉環境部 (☎ 0194-53-4982)

## 合同企業面談会 就職フェア2017

二戸地域の企業への就職を目指す人を対象にした、合同企業面談会があります。この機会をぜひ活用ください。

■日時 1月27日(金) 午後1時～午後4時

■場所 二戸ロイヤルパレス

■対象 二戸地域に就職を希望する人

■参加費 無料

■問い合わせ 二戸地域雇用創造協議会 (☎ 23-7350)

## 視聴覚障がい者の 理解を深めよう

点字・音訳・手話・要約筆記に関する正しい知識の普及と啓発を図ることを目的に、スクールを無料で開催します。

■日時 1月28日(土) 午前10時～午後3時

■場所 アイーナ4階 視聴覚障がい者情報センター

■対象者 県内在住者

■持ち物 筆記用具 (昼食は各自で用意)

■申込期限 1月20日(金)

■申し込み・問い合わせ 県立視聴覚障がい者情報センター (☎ 019-606-1743)

## 編集後記

◆明けましておめでとうございます。これからも皆さんの生の声を届けられるように努めたいと思います。今年も広報くのへにご協力の程、よろしくお願いいたします。(下村)

## 人のうごき

(平成28年12月1日現在)

●人口 6,071人 (－14)

男 2,920人 (－6)

女 3,151人 (－8)

●世帯数 2,165世帯 (－6)

(カッコ内は前月比)

転入 7人 (104人)

転出 14人 (130人)

出生 4人 (31人)

死亡 11人 (88人)

(カッコ内は1月からの累計)



心を躍らせながら江刺家神楽を演舞する九戸中学校3年生15人

九戸の山伏神楽祭典

各地の継承文化  
息合わせ堂々演舞

九戸の山伏神楽祭典は12月4日、HOZホールで開かれ、村内外から多くの来場者が集まりました。

村外の団体を招待し共演するのが3年目となった今回は、約260人が詰め掛け各地の継承文化を堪能しました。

村外から4団体を招待。村内からも5団体が出演し、引き継がれてきた伝統の舞を披露しました。

また、「宮城教育大学民族芸能研究会びつきい」が特別出演し、大森御神楽と荒くずしを演舞。荒々しく激しく旋回を舞い踊り、その土地に息づいてきた継承文化を披露していました。

九戸中学校3年生15人は江刺家神楽を披露。約1年前より江刺家神楽保存会から指導

を受け習得してきた成果を、共演者と呼吸を合わせて力強く演舞していました。

盆舞を演舞した瀬月内神楽保存会は、おはやしに合わせてテンポよく踊り、軽快な舞を演じていました。

九戸神楽保存会は三宝荒神を演舞。リズムカルな軽やかな動きと躍動感溢れる舞が観衆を魅了していました。

権現舞を披露した江刺家神楽保存会は、笛や太鼓に合わせて勇ましく堂々と演じていました。

この日を楽しみにしていたという松坂トヨさん(71歳・南田)は「孫2人が頑張ってるっていい良かった。どの団体も力強く、息が合っていてすばらしい」と満足そうでした。

躍動感溢れる権現舞を踊る江刺家神楽保存会



勇ましく堂々と三宝荒神を演舞した九戸神楽保存会



軽やかに盆舞を演じた瀬月内神楽保存会

